

タイプ名	選択時重視した条件	移転理由	オフィス用途	備考(その他特徴)
余裕型 構成比16% (n=25)	<当初>エリア・面積 <最終>利便性・快適性 どの段階でも賃料を重視していない	拡張が大多数 ポジティブ	来客型	<業種> 混在 <入居ビル> 延床平均面積3,034坪 最寄駅徒歩平均3.0分 (駅から近いビル) <契約> 移転前より面積拡大 賃料単価上昇 ●平均賃料単価が4タイプで最も高い
スタンダード型 構成比27% (n=42)	<当初>エリア・面積・賃料 <最終>利便性・快適性	拡張 立地改善 耐震性不安 ポジティブな傾向	来客 内勤 営業型 混在	<業種> 卸売業がやや多い <入居ビル> 延床平均面積3,390坪 最寄駅徒歩平均3.5分 <契約> 移転前より面積拡大 賃料単価は上昇と下落が混在 ●会社規模が大きい ●非本社用オフィスが多い
こだわり型 構成比30% (n=46)	<当初>エリア・面積・賃料 <最終>快適性・賃料 条件項目が多い	コスト削減 拡張・設備改善も混在	内勤型	<業種> 情報通信業・学術研究など <入居ビル> 延床平均面積3,255坪 最寄駅徒歩平均4.1分 <契約> 移転前より面積拡大 賃料単価減 ●会社規模は中小 ●平均賃料単価4タイプ中で最も低い ●内見数が多い
消極型 構成比27% (n=42)	<当初>エリア・利便性 <最終>快適性・賃料 条件のこだわりが少ない	コスト削減 拠点統合 ネガティブな傾向	営業型	<業種> 混在 <入居ビル> 延床平均面積3,341坪 最寄駅徒歩4.5分 (比較的駅から遠いビル) <契約> 移転前より面積縮小 賃料単価減

(注) 当調査は155社の移転データを基に分析したものであり、各社の事情や今後のオフィスマーケットの変化により、上記の分類にあてはまらない場合もあることに留意されたい。